

治療5年目に検査値を確認しながら経過をみた成人アトピーの経過 (38歳 成人)

症例 ID：001-30-MM4

記録日：2017年2月7日

1. 診断・治療前経過

治療5年目の経過報告として、2013年から2017年にかけて総IgE、スギIgE、好酸球、TARC、LDHなどの検査値推移を記録しました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	ステロイド使用歴の詳細は不明です。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	不明です。
中止時期	不明です。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後の使用は不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
2013年	検査記録開始	総IgEなどの検査値推移を確認しました。
2013～2017年	治療経過	総IgE、スギIgE、好酸球、TARC、LDHなどを継続的に確認しました。
2017年2月	記録時点	治療5年目の経過として記録されました。

4. ピーク時期

症状のピーク時期は不明です。検査値の推移を確認しながら治療を継続していた症例です。

5. 困りごと

- ・長期にわたり検査値を確認しながら治療を続ける必要がありました。

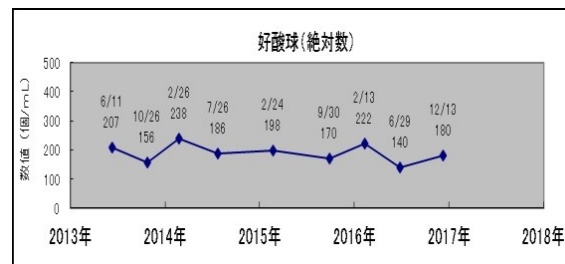
6. 検査値・写真・画像 ※治療前後の比較ではなく、経過中にみられた症状や検査値の記録として掲載しています。



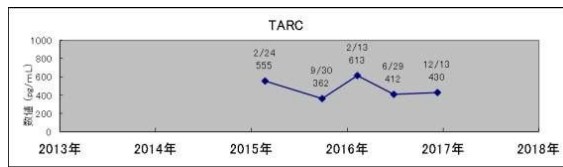
経過中の画像記録。



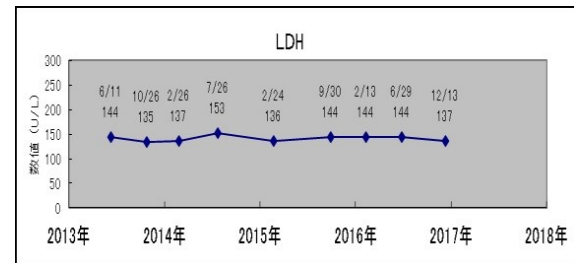
経過中の画像記録。



経過中の画像記録。



経過中の画像記録。



経過中の画像記録。

7. 経過のまとめ

2013年から2017年にかけて、総IgE、スギIgE、好酸球、TARC、LDHなどを継続的に確認しながら治療を続けていました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
 症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。